

社会医学系専門医制度(JBPHSM) Z E N H O 通信(No.15)

令和2年8月6日発行
全国保健所長会

各保健所長の皆さんは、コロナ対策で大変な状況と思います。社会医学系専門医についてですが、本年度は日本公衆衛生学会がオンラインでの開催となり、全国保健所長会総会も会場に集まらない方法での開催となります。そのため、全国保健所長会としてG単位の研修会は開催しない予定です。

保健所連携推進会議も多くのブロックで資料配付だけとなり、昨年度まで会議と併せて開催していた社会医学系専門医指導医研修会も開催できない状況となっています。

COVID19の影響により研修会等が中止や延期となっていますが、社会学系専門医協会のホームページには、「COVID19による専攻医研修(特に副分野)や更新のための研修(G/K単位)、指導医講習会について」(6月15日)「更新のためのG単位の取得について(お知らせ)」(6月15日)が掲載されていて、G単位、K単位、指導医講習会が中止または延期となった場合は、「更新期間の延長」の「特別な事由」に該当するため更新猶予になるようです。

研修会の募集ですが、全国保健所長会ではK単位の選択講習について今年度から年3回募集することにしました。しかし、集合しての講習会開催自体が難しい状況になっています。要望のありましたWebでの研修開催についてですが、社会医学系専門医協会事務局に確認したところ、10月に開催されます日本公衆衛生学会でも、オンラインでの指導医講習会が開催され、協会のホームページにも掲載されています。なお、「受講証明の獲得方法は講習会の際に、あるいはそれまでにHP上に説明します。」となっています。

全国保健所長会でもWebでの研修を開催する場合は、参加者の確認方法についての検討が必要と考えており、決まりましたらお知らせします。

研修会への参加が難しい状況が続きますが、できるだけ単位取得を進めてくださるようお願いいたします。

発行責任者：山本長史(公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会委員長)